

# 心理学（心理学）

1年次 前学期	授業科目責任者：池見 正剛（兼任講師），1年次学年教育主任		
学習の目標（G I O）	<p>心理学は人間と社会を理解する上で欠かせない膨大な知見をこれまで蓄積してきた。本講義の第一のねらいは、人と社会に関わる様々な問題について、常識、偏見、偏った報道などに惑わされない独自の見識を構築してもらうことである。そのため本講義では、心理学科の学生が習得すべき心理学研究のための専門知識よりも、人間と社会の生々しい本質を理解する為の心理学的トピックスを特に重視して紹介する。最終的に、幅広い専門知識やデータを、その時々の話題に合わせて適切に引用して、説得力ある主張を展開する知性の一助にしてもらいたい。</p> <p>知識は人を大きく見せる。主張内容に適切に埋め込まれた知識は知性をアピールし、説得力、イニシアチブ、信頼性、リーダーシップを人にもたらす。リベラル・アーツ（一般教養科目）はそのためにある。目の前の問題を解決するだけの実務的知識とスキルだけが重要ではない事を理解してほしい。</p>		
授業担当者	池見正剛*		
教科書	使用しない		
参考図書	<p>クリティカルシンキング入門編・実践編（ゼックミスター他）</p> <p>ユーザーイリュージョン（ノーレットランダーシュ）</p> <p>その他は授業中に紹介する。</p>		
実習器材	なし		
評価方法（E V）	<p>授業内小テスト（70%）、授業態度：私語や居眠り（30%）</p> <p>2回遅刻で1回欠席、4回欠席で単位認定資格喪失。</p> <p>授業態度の悪さが目立つ学生は試験成績に関係なく不合格とする。</p>		
学生へのメッセージ オフィスアワー	<p>メッセージ：原因よりも結果を重視する人は知的好奇心を感じない。「なぜか？」を意識して授業に参加して下さい。</p> <p>オフィスアワー：授業終了後20分、教室または講師室にて</p>		
日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略（S B O s）（L S）・準備学習（予習）内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月11日（木）	授業ガイダンス	【準備学習項目】このページをよく読んでくる。 【講義】講義計画、試験内容、成績評価の観点などの説明。	池見正剛
4月18日（木）	自分に嘘について自らを守る とする脳	【準備学習項目】どんな些細な事でもいいので自分に嘘をついた経験がないか、どんなタイプの嘘をついたか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。 【講義】防衛機制、自己ハンディキャッピング、認知的不協和理論、自己奉仕バイアス、自己防衛バイアスなどについて説明できる。	同上
4月25日（木）	他人に嘘について繁栄してきた 人類	【準備学習項目】あらゆる意味で他人を巧みに騙せるという特性が、その人にどのような恩恵を与えるか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。 【講義】うそと大脳皮質の大きさの関係、人格障害とうそ、うその上手さと生存確率、うそを見破られない為の究極の方法などについて説明できる。	同上
5月9日（木）	壁を乗り越えられる人間とそうでない人間	【準備学習項目】貪欲に成長する建設的な人間は、失敗したとき、その原因をどう解釈しているのか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。 【講義】失敗の原因帰属、健全な楽觀性、希望、ピグマリオン効果などについて説明できる。	同上
5月16日（木）	誰もがもっている「他人を見下す心理的メカニズム」	【準備学習項目】友人が何かで失敗したとき、その原因をあなたはどう考えるか、またはその考えにどういった傾向があるか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。 【講義】基本的帰属錯誤、他者否定型ゲーム、タイプA性格、ステレオタイプ、都会人の冷たさと傍観者効果、いじめのメカニズムなどについて説明できる。	同上
5月23日（木）	自分をも見下してしまう奇妙な 人間心理	【準備学習項目】うつ傾向のある人は、健常者よりも自分を正確に評価する。この点から考えて、なぜ彼らはうつになったのか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。 【講義】うつ、非合理的信念、自己否定型ゲームなどについて説明できる。	同上
5月30日（木）	科学者も間違う原因の推定 - 社会科学データの欺瞞 -	【準備学習項目】アイスクリームの売り上げが増えると、犯罪件数も増える。この見せかけの相関を成立させている原因は何か、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。 【講義】因果関係と相關関係の混同、前後関係即因果の誤謬、第3の変数などについて説明できる。	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略( S B O s )( L S )・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月6日(木)	合理的に判断できない人間 -人はなぜそれを信じるのか? -	【準備学習項目】信念というものは真実にとってウソ以上に危険な敵である(ニーチェ)なぜ危険なのか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。 【講義】利用可能性ヒューリスティクス、コールドリーディング、マインドコントロールなどについて説明できる。	同上
6月13日(木)	エリート集団がなぜミスを犯すのか	【準備学習項目】仲間たちと一緒にいる時、一人でいる時に比べ、行動や判断がどう変わるか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。 【講義】集団凝集性と集団の硬直化、同調圧力、集団思考、リスクシフトなどについて説明できる。	同上
6月20日(木)	人はどこまで残酷になれるか? -役割の内面化と権威への服従 -	【準備学習項目】湾岸戦争で米兵は民間人をためらいもなく殺害した。彼らは自分達とは違う異常な人格の持ち主か、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。 【講義】ジンバルドの模擬刑務所実験、ミルグラムのアイヒマン実験などで観察された心理現象について説明できる。	同上
6月27日(木)	感情は進化の過程で何の役に立ってきたか?	【準備学習項目】日常生活において感情という存在が自分にどう役立ったか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。 【講義】理性にはない感情の機能、感情理論の概観、互恵的利他主義などについて説明できる。	同上
7月4日(木)	普段、意識されることのない高度な視覚情報処理	【準備学習項目】カメラは世界を見ているか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。 【講義】非感性的完結化、大きさ距離不变の法則、奥行き知覚のメカニズム、逆さ眼鏡の実験、視知覚の恒常性などについて説明できる。	同上
7月11日(木)	意識よりも前に無意識が判断している B. リペットの実験	【準備学習項目】この授業を選択したのは、本当に自分の意識だと断言できるか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。 【講義】無意識という概念の再評価に関する最近の動向、準備電位、意識の本質などについて説明できる。	同上
7月18日(木)	昔、人類は意識を持っていなかつたのか J. ジェインズの主張	【準備学習項目】意識とは何かと問われた時に自分なりの考えを述べることができる。 【講義】ジェインズの学説を支持する間接的証拠を説明できる。	同上
9月12日(木)	まとめ	【準備学習項目】これまでの授業で得た主要な知見と、新たに生まれた疑問を自らの言葉で述べることができる。 【講義】世事、世相に関して自らの意見を述べるにあたり、適宜心理学的理論やデータを引用できる。	同上